



P&A Technologies

業界標準を低価格で 高機能アプリでテスト&解析が思いのまま

CAN FD/CAN/LIN対応 テスト&解析ツール ViCSiM+ (ヴィクシムプラス)

ViCSiM **can^{FD}**
Vehicle Communication Simulator and Monitor
PLUS



ViCSiM+ PA-S850

ニーズに合わせてチャンネル構成を自由に選択

CAN FD/CAN(High Speed/Low Speed)/LINから最大4チャンネルまでのI/F基板を任意のチャンネル番号に搭載可能

テスト&解析を強力サポート

各種データベースファイル(DBC/LDF/CDD)を使用可能

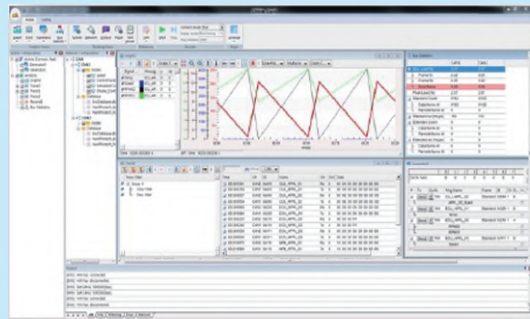
シミュレーションやテスト、解析を支援する4つのツール(DB Designer/LDF Editor/Script Editor/Panel Editor)を標準添付

- 車載通信ネットワークの評価や分析を行うエンジニア向けのツールです。
- CAN FD/CAN/LINを扱うことができます。
- 車載通信をシミュレートすることができます。

アプリケーションの主な機能

■ メッセージの送受信

ViCSiM+は、サイクル時間またはイベント(キー入力、パネル、Luaスクリプト)をトリガとしてメッセージを送信することができます。
LINの場合はスケジュールテーブルに基づいてデータを送信します。



■ データの分析と評価

ViCSiM+は、データベースファイルとしてDBC(CAN)、LDF(LIN)、CDD(診断記述ファイル)フォーマットに対応しています。
各チャンネルごとに個別のデータベースを使用することができます。



■ トラフィックの監視

ViCSiM+は、CAN FD/CAN/LINメッセージを次の形式で表示します。

- ・メッセージ名
- ・データ長
- ・データ内容
- ・データベースに基づいて計算されたシグナル値
- ・バス統計

特定のメッセージを監視するために「メッセージフィルター」と「チャンネルフィルター」を設定することができます。



ご希望に合わせて柔軟にカスタマイズ可能

ViCSiM+はお客様の仕様に合わせたカスタマイズはもちろんツール開発のご相談にも応じます。
(既存アプリケーションへの機能追加、ViCSiM+本体ハードウェアを使用した独自システムの開発など)
弊社が長年、車載通信機器の開発に関わり、そこで養われたノウハウをもってご希望通りのソリューションをご提供いたします。
※費用は別途お見積りさせていただきます。

| ViCSiM+ (ヴィクシムプラス) PA-S850 主な仕様 | | | | | |
|---------------------------------|---------|--|--------|--------------------------------|---|
| CAN | チャンネル | 1~4ch(※) | 外部I/O | アナログ入力 | 3ch, 12bit, Max50V, 1ksps |
| | 規格 | CAN規格2.0A(11ビットID)/2.0B(29ビットID)準拠 CAN(High Speed/Low Speed)/CAN FD | | デジタル入力 | 2ch, V _{th(H)} ≥ 2.7V, V _{th(L)} ≤ 2.2V, Max32V, 1kHz |
| | ボーレート | CAN:10kbps~1Mbps/CAN FD:10kbps~8Mbps(選択式) | | デジタル出力 | 2ch, オープンドレイン, Max32V, Max500mA, 1kHz |
| | 終端抵抗 | なし | | 信号接続 | D-sub9pin(メスコネクタ) |
| LIN | チャンネル | 1~4ch(※) | 電源供給 | USB/バスパワー | |
| | 規格 | LIN規格1.3/2.0/2.1準拠 | ホストI/F | USB 2.0 High Speed(Type-Bコネクタ) | |
| | ボーレート | 最大19200bps | 外形寸法 | 116mm(W) × 92mm(D) × 56mm(H) | |
| | ブルアップ抵抗 | あり(ON/OFF切替可) | 重量 | 415g(本体のみ) | |

(※)全4チャンネル。付替可能なI/F基板により、任意のチャンネル番号に搭載可能。
チャンネル間絶縁。信号接続はD-sub9pin(オスコネクタ)。